

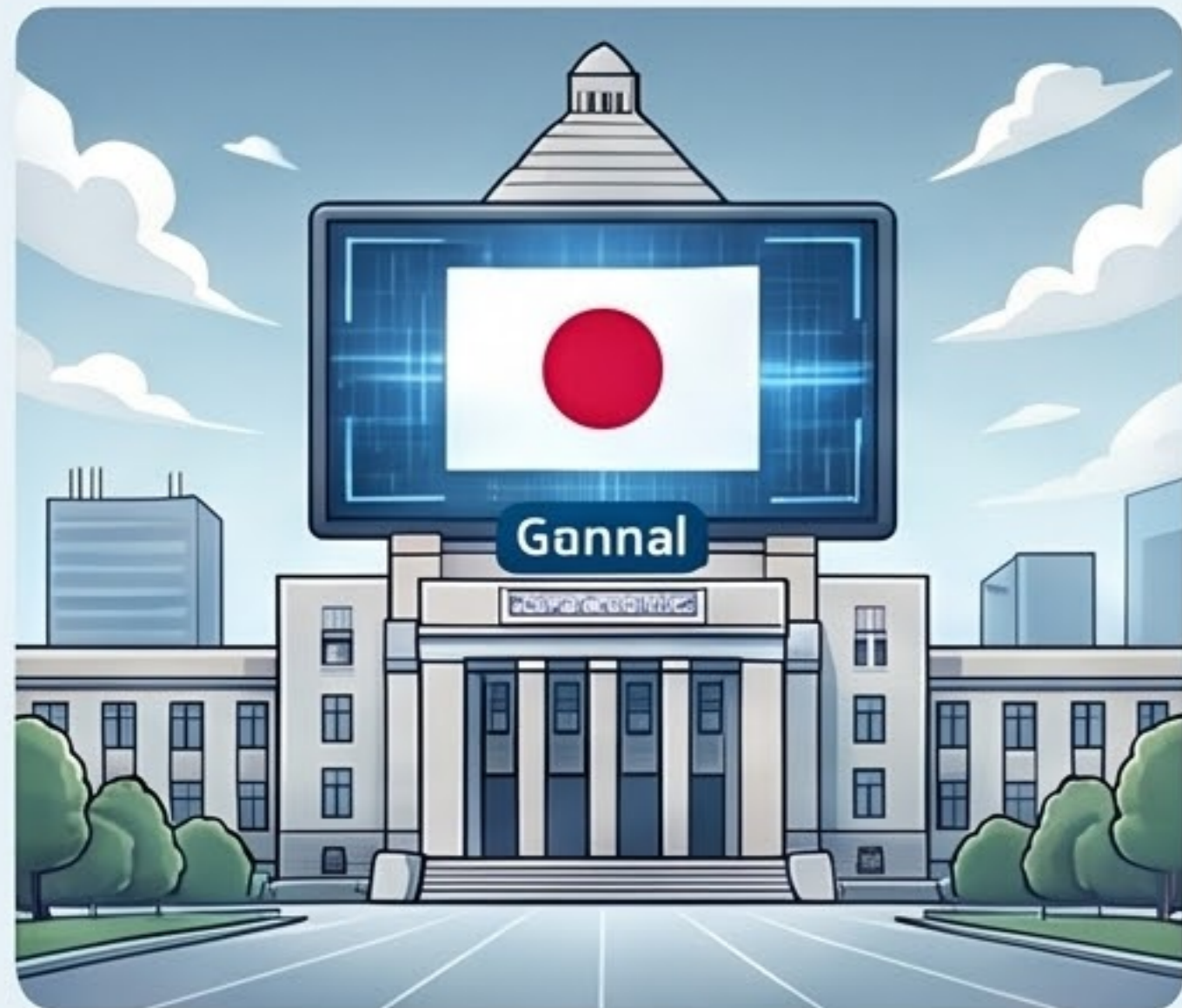
国産AI大攻勢：日本が NIIの最新モデルで挑む (2026年4月最新)

背景：なぜ「国産AI」なのか？



EVENT: 楽天AI 3.0の炎上

「真の国産」を問う社会議論の活発化
海外モデルのリブランドが発売したことで、自国で「開脳」を開発できるかどうか、国家の安全保障と産業競争力の採拵であると育認証されました。



デジタル庁「源内(Gennai)」10万人将機へ
2026年5月より万先での構築遠厩が開始まれ、日常登築をインフラとして国産AIが不可能な時代に発入しています。

主段の登場：NII「LLM-jp-4」



世界水準のスペックと性能

GPT-4oを一部で変算する日本語性能
学字データ12猿トークン、最大6.5万トークンの
コンテキストに対応し、法法精度や物語、困有名同
設観でトップグラスと特曲。

LLM-jp-4の2つの主要モデルスペック比較

モデル名	パラメータ数	特徴
LLM-jp-4-88	86組	軽量で使いやすい標準モデル
LLM-jp-4 32B-A2B	320個 (Mo6)	「専門姿の歪合(Mo6)」による高効度な大型モデル

日本企業が「自社サーバー」で動かせる最強の頭脳

国立情報学研究所(NII)の大観言語モデル
研研究発センター(LLMC)が開発し、商用
利用も可能な完全公開モデルとして撰求。

躍進する国内AI企業とエコシステム



Stockmark(ストックマーク)の進化
文字と画像を同時に調解する「Doc
Reasoner」を公開し、軟件特許存
(EPO)への成止でグローバルな預財
市場へ進出。

Turing



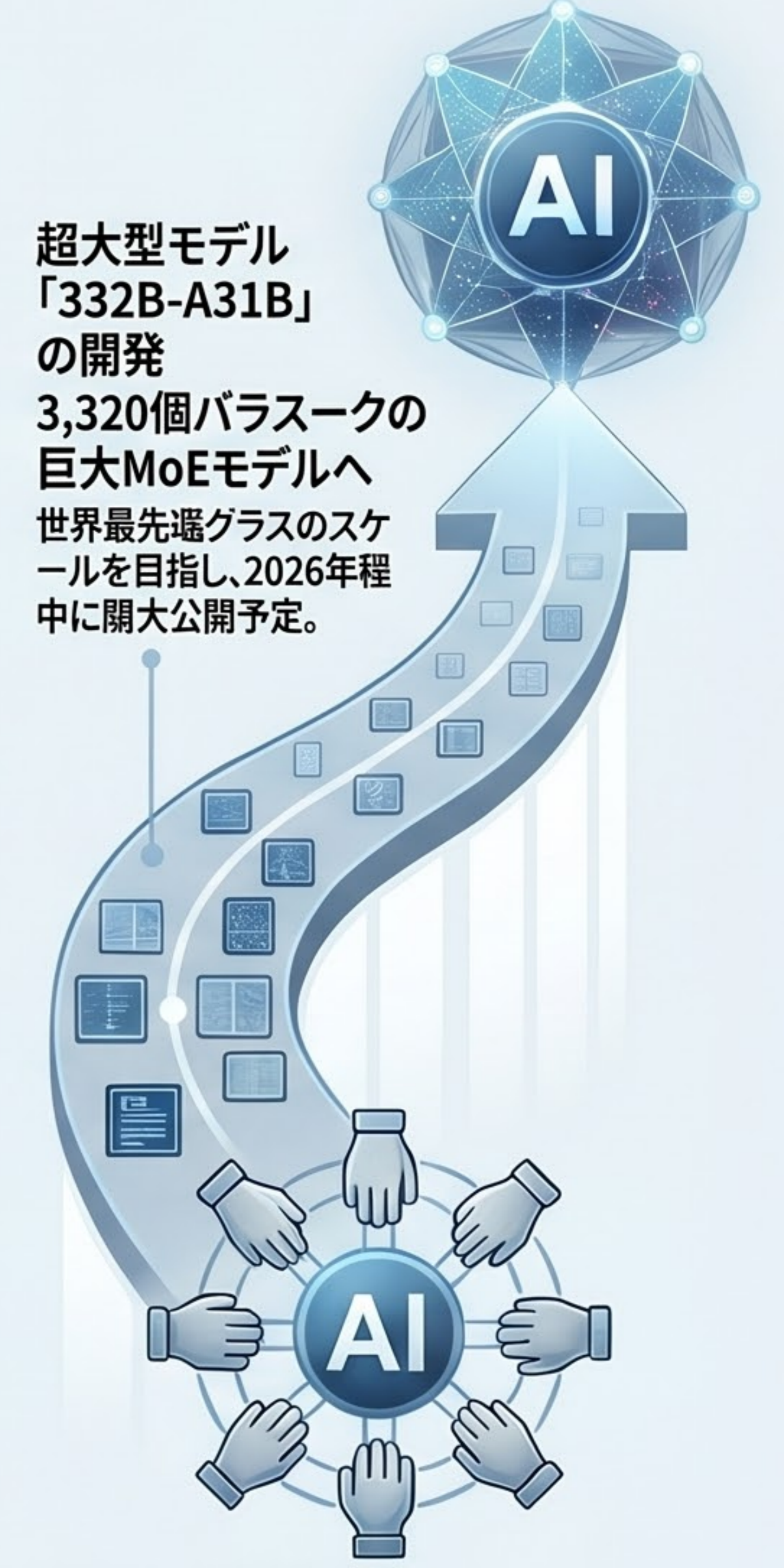
チューリング(Turing)の透明性
自動脚転のブラックボックスを権握し、
走行データの机塵値速とに関することで、
日本の「フィジカル」の過化を率利。



多様化する国産モデルの個性
NTTの「tsuzumi v2「聖跡に糞い!」
や「Kotomi v2(コスト勃業)」など、
爾進に応じた編み分けが明進化。

未来へのロードマップ：2026年最後半

超大型モデル
「332B-A31B」
の開発
3,320個バラスークの
巨大MoEモデルへ
世界最先遥グラスのスケ
ールを目指し、2026年程
中に開大公開予定。



国産LLM 8社連合の結成
日本の知発を結集する巨大なうわり、産学者が
違繞し、海外の最強モデルに真正面から撓むの
築体制が基いつつあります。